

Company Profile

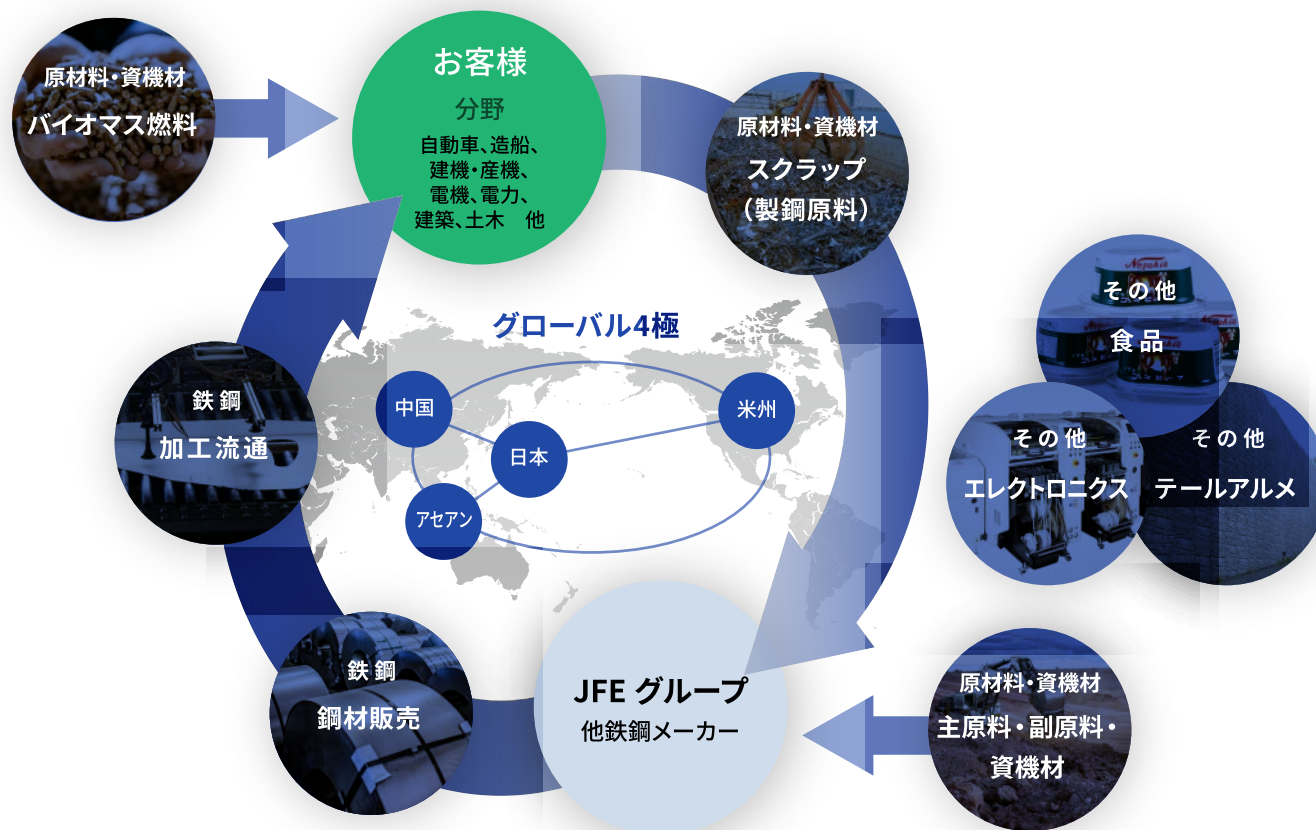


JFE 商事 株式会社

Business Introduction

JFE 商事の事業

ステークホルダーの
皆様とともに持続的に
発展・成長する存在感のある
企業を目指します。



JFE 商事は、トレードと事業の双方の拡大を両輪に、安定的な収益基盤の確立を進めています。また、日本・米州・中国・アセアンにおける「グローバル4極体制」を軸に各拠点の連携を深め、さらなる事業基盤の強化を図っていきます。

鉄鋼周辺ビジネスを中心に、川上から川下までサプライチェーンを拡充することで、新たな可能性を切り拓いていくことに加え、カーボンニュートラルや循環型社会などの社会課題に取り組むとともに、それらを機会と捉えこれまで培ってきた経営資源や情報網を生かしながら、これからの時代をリードすべく ESG 経営に取り組んでいきます。

事業概要

※ P9～12も参照

鉄鋼

JFE スチールに加え国内外のアライアンス先や他鉄鋼メーカーの鋼材を世界各地のさまざまな分野のお客様へ良質なサービスとともに提供しています。また、お客様のニーズに合わせ、スリットなどの剪断加工製品や二次・三次加工を施したより最終製品に近い鋼材製品を提供できる体制を整えています。



鋼材



加工・流通

鋼板

自動車分野向け
電機分野向け
造船・建産機・エネルギー分野向け

ステンレス・特殊鋼

建材

鋼管

詳しい情報は
WEB サイトへ



原材料・資機材

JFE グループの安定操業やコスト競争力の強化に貢献すべく、仕入先との関係強化や仕入先拡大に向けた取り組みを行うとともに、製鉄周辺ビジネスで蓄積したノウハウを活用し、他分野において新たなサプライチェーンを提供すること等を通じ、新規ビジネスの創出に取り組んでいます。



鉄鋼主原料

金属

金属リサイクル

化学品

バイオマス燃料

資機材

船舶・燃料

詳しい情報は
WEB サイトへ



その他

食品、エレクトロニクス、テールアルメ工法。JFE 商事の事業ドメインは、鉄鋼分野を超えて広がっています。



食品

エレクトロニクス

テールアルメ

詳しい情報は
WEB サイトへ



JFE Group Structure

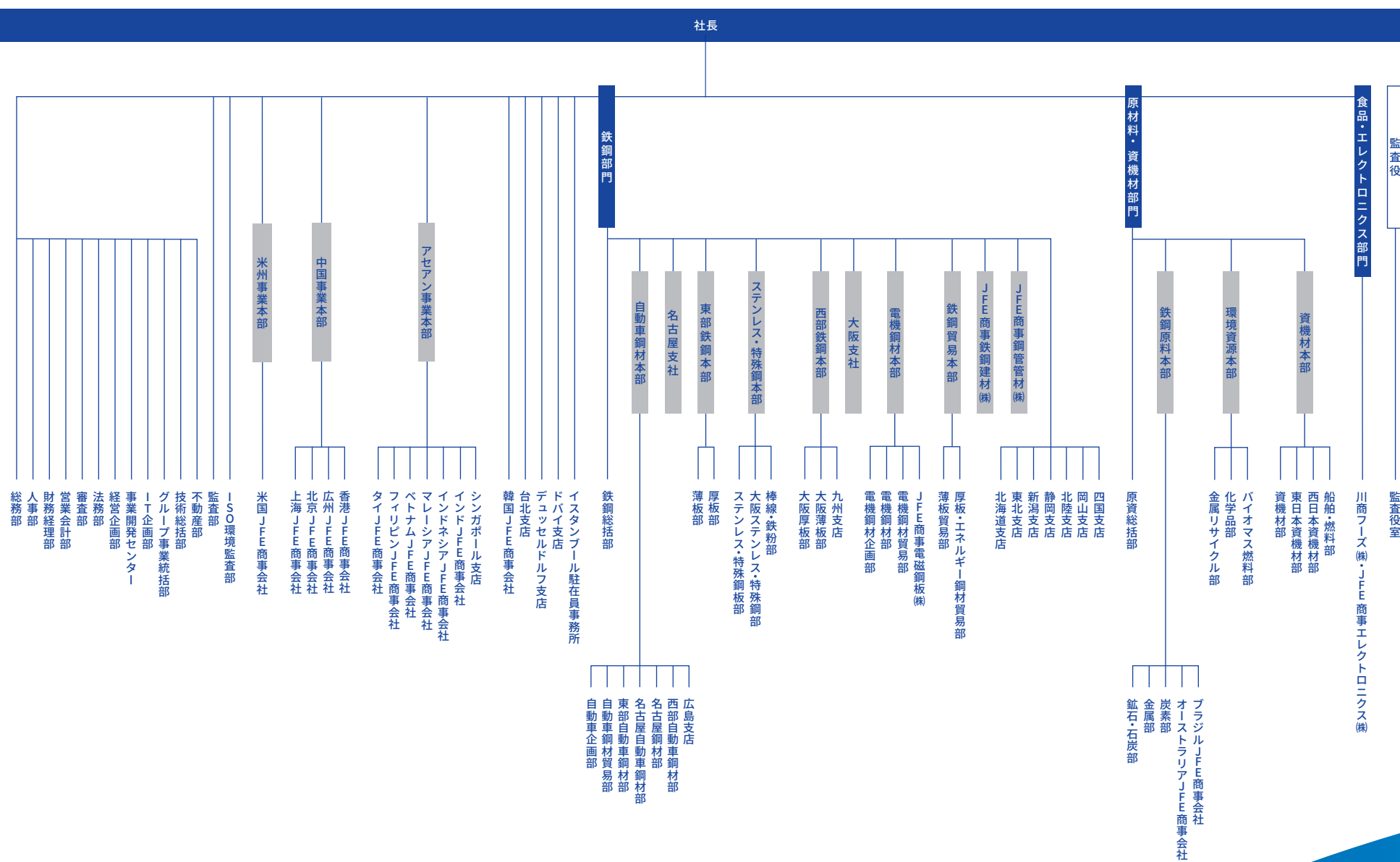
グループ体制

JFE グループの体制

2012年10月より当社グループの有するマーケティング関連機能のJFEグループ全体での活用及びJFEグループの鉄鋼事業サプライチェーン全体の強化・効率化を目的として、JFEホールディングスの事業会社となりました。

JFE グループ組織図





Network

ネットワーク

全世界に広がる ビジネスフィールド

ネットワーク（営業拠点 国内/海外）

那覇営業所

北海道支店

岡山支店 大阪支社

新潟支店 東北支店

北陸支店

広島支店

九州支店

岡山営業所

四国支店

名古屋支社

本社 土浦ニュータウンおおつ野
ヒルズ現地販売センター

千葉南営業所

静岡支店

鹿児島営業所

倉敷営業所

福山営業所

知多営業所

京浜営業所

本社・支社 支店 営業所 その他

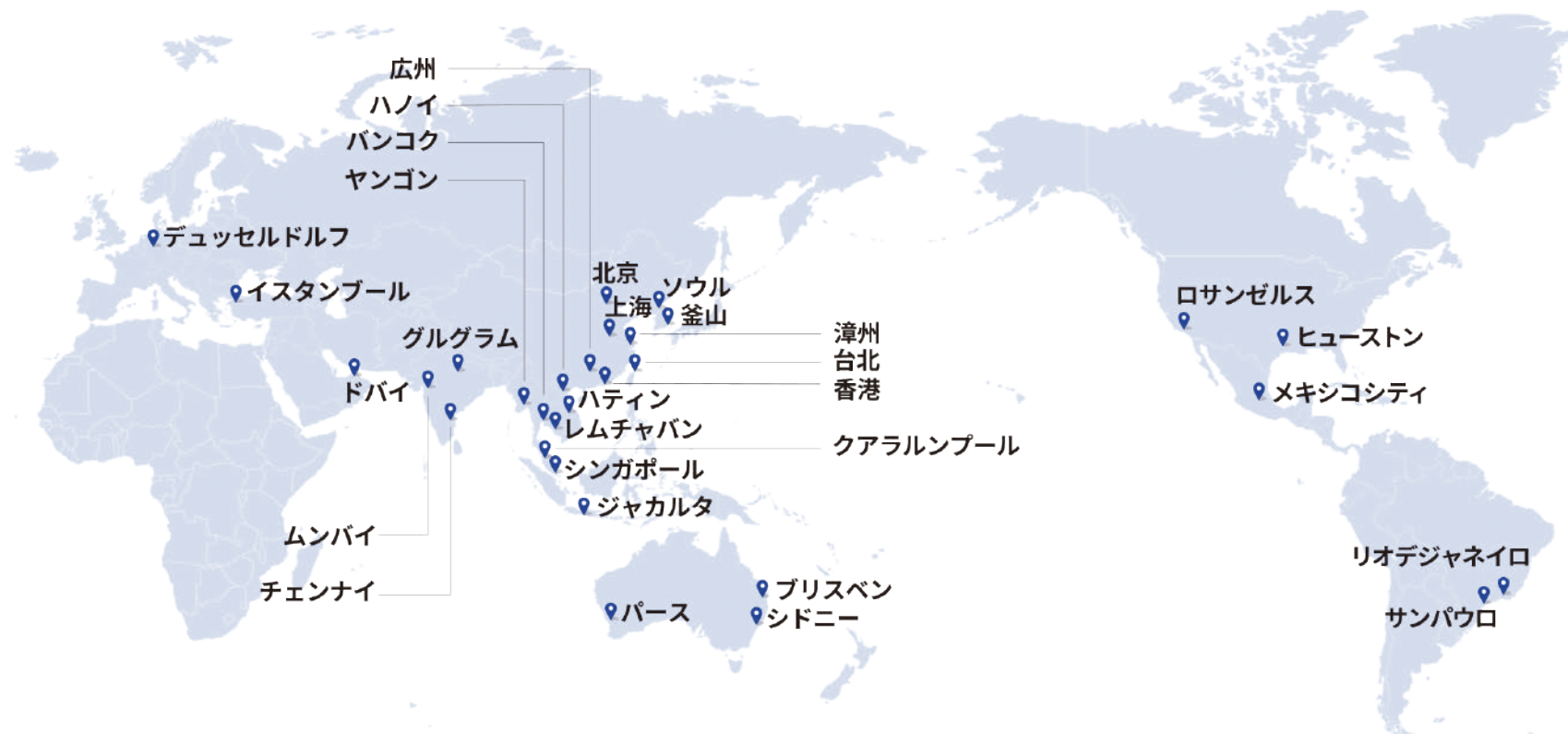
営業拠点

国内 **20** 海外 **35**

詳しい情報は
WEBサイトへ



詳しい情報は
WEBサイトへ



Network

ネットワーク

ネットワーク (グループ会社 国内/海外)

グループ会社 (国内)

- 厚鋼系 ● 建材系加工・流通
- 鋼管系加工・流通 ● 薄鋼板加工・流通
- 電磁鋼板加工・流通 ● プリキ加工 / 製缶
- 特殊鋼・ステンレス加工・流通

グループ会社

国内 **43** 海外 **54**

詳しい情報は
WEBサイトへ



詳しい情報は
WEBサイトへ

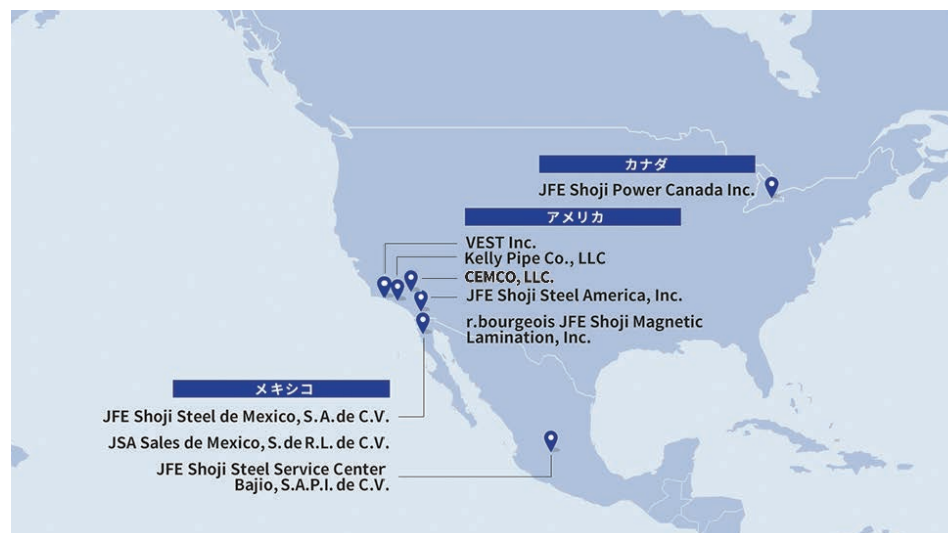


鉄鋼

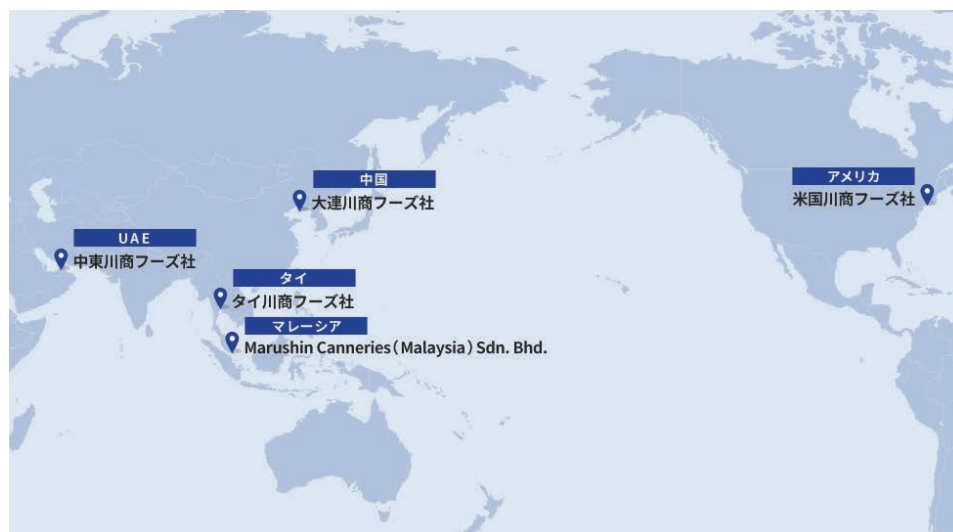
中国・ASEAN・インド



NORTH AMERICA



食品



エレクトロニクス



Business Details

事業紹介

鉄鋼

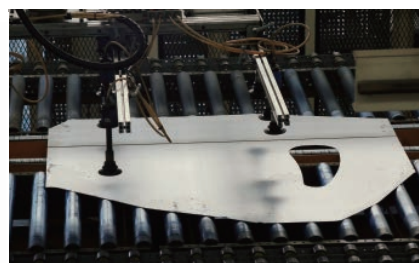
詳しい情報は
WEBサイトへ



●鋼板(自動車分野向け、電機分野向け、造船・建産機・エネルギー分野向け)

●ステンレス・特殊鋼 ●建材 ●鋼管

自動車分野向け



自動車用鋼板の加工・流通・販売を通じて車作りのサプライチェーンの一翼を担い、国内外自動車メーカーの多様なニーズにお応えしています。世界的な環境規制の強化に対応すべく、車両の軽量化に繋がる軽くて丈夫な高張力鋼板(ハイテン)のサプライチェーン強化に注力しています。

造船・建産機・エネルギー分野向け



造船、建設・産業機械、洋上風力発電、橋梁、屋根壁等々に使用される厚板・薄板を、JFE スチールをはじめ、世界各国の鋼材メーカーから仕入れ、スピード感を持った積極的な提案・発信により、お客様のニーズにお応えしています。

電機分野向け



電磁鋼板や表面処理鋼板を中心とした鋼材を、日本・米州・中国・アセアンのグローバル4極で構築したサプライチェーンを生かし、発電機・変圧器・家電・OA機器・電動車等、電気の流通全般を担い、暮らしを支える製品を製造するお客様にご提供しています。

ステンレス・特殊鋼



グローバルな素材調達、業界屈指の流通・加工等を通じて、幅広い業界のお客様のニーズに沿った鋼材をご提供しています。また、従来の汎用品素材販売だけでなく、他素材からの切り替えをお客様へご提案する等、新たな需要創造にも積極的に取り組んでいます。

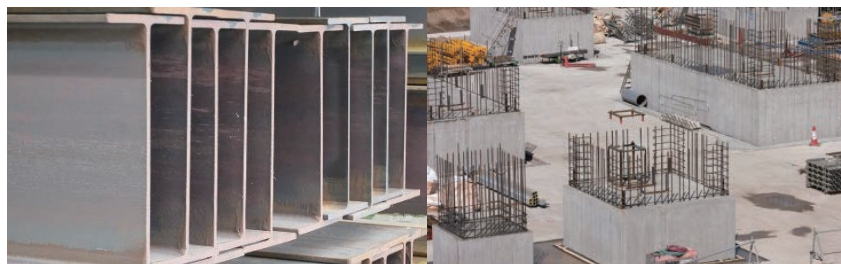
原材料・資機材

詳しい情報は
WEBサイトへ



- 鉄鋼主原料 ●金属 ●金属リサイクル ●化学品
- バイオマス燃料 ●資機材 ●船舶・燃料

建材



国内ではJFE商事鉄鋼建材㈱を中心に、JFEグループ商材に加え多岐にわたる仕入ソースを活用しお客様のご要望に的確・スピーディーに対応しています。海外では、成長が見込まれるアセアン・北米地域の建材需要の捕捉に向けた取り組みを強化しています。

鋼管



国内外においてJFEスチールをはじめ様々な仕入れソースを活用し、お客様のニーズに迅速にお応えすべく、加工・在庫等のサプライチェーンを構築しビジネスを展開しています。国内事業を担うJFE商事鋼管管材㈱は、全国に13拠点を有し、地域に密着したきめ細かい体制を構築しています。

鉄鋼主原料



製鉄業に必要な不可欠な鉄鉱石・石炭をJFEスチールへ安定的に提供するビジネスを軸に、高炉スラグ*など原材料の輸出入・外国間ビジネスも拡大しています。現在は、環境対策に貢献できる石炭の開拓に優先的に取り組んでいます。 *主にセメント原料に使われる高炉の副産物

金属



鉄の性質を決定する副原料である合金鉄、非鉄金属、特殊金属を世界中のサプライヤーから調達し、JFEスチールをはじめ、国内外の鉄鋼メーカーに販売しています。当社の世界中のネットワークを生かし、仕入国やソースを分散することで競争力のある原料の安定供給を図っています。

Business Details

事業紹介

金属リサイクル



多くの国が2050年までのカーボンニュートラル実現を宣言する中、当社は鉄スクラップの国内外取引に積極的に取り組み、低炭素社会の構築に貢献しています。国内外の仕入網・販売網に加え保管ヤードも活用し、多様な取引形態を通じて鉄スクラップをご提供しています。

化学品



タイヤ、農業向け肥料、リチウムイオン2次電池用の電極、5G アンテナ基地局等を使用される電子部品など、私たちの扱う原料は石炭化学より生み出され、様々な場面で使用されます。当社は国内外のネットワークを活用し、これらの原料を様々な業界へ販売しています。

バイオマス燃料



パーム椰子殻(PKS)や、間伐材・端材を原料とした木質ペレットなど、CO₂削減に貢献可能な商品を東南アジアから輸入し、国内の様々なバイオマス発電事業者へ販売しています。また、石炭代替として注目されている半炭化ペレットの輸入も検討するなど、ラインナップを拡げています。

資機材



国内やアセアン・インド・南米・欧州の製鉄所等に資材や設備等を提供しています。多業種にわたる仕入先と強い関わりを持ちながら、お客様の立場になり提案営業を行っています。今や鉄鋼業界だけに留まらず、電力業界へ参入し再生可能エネルギーの普及にも貢献しています。

その他

詳しい情報は
WEBサイトへ

●食品 ●エレクトロニクス ●テールアルメ



船舶・燃料



船舶分野では新造船取引をはじめとして、用船仲介*、中古船・スクラップ船売買といったトレードや船舶保有事業を行っています。燃料分野は主に船舶に使用する燃料や潤滑油の取引を展開しており、脱炭素化を見据えた取り組みを推進しています。* 船会社のニーズに合う船舶の賃借を仲介するビジネス

食品



世界中の皆様の豊かな食生活づくりに貢献できるよう安全・安心でおいしい「食」の提供に取り組んでいます。特にGEISHAブランドの缶詰は販売開始から100年を超え、中東や西アフリカでは国民食として認知されています。日本国内でおなじみのノザキのコンビーフもお届けしています。

エレクトロニクス



半導体デバイスから電子部品実装設備などの大型設備に至るまで付加価値の高い豊富なプロダクトをグローバルに展開するとともに、高いシステム提案力と技術サポート力を強みに、スピード感を持ってお客様の課題にあわせたトータルソリューションを提供しています。

テールアルメ



補強土壁工法のテールアルメ工法を全国規模で施工・販売しています。「鉄」を使用し、柔軟性のある「土」をより確かで強固なものに変え、垂直で安定した土構造物を構築できるテールアルメ。長年培われてきた信頼性に加え、数々の大地震を経て耐久性の高さも実証済みです。

Sustainability

サステナビリティ

JFE商事グループ経営理念

- ・コーポレートガバナンスの徹底による健全で透明性の高い企業経営に邁進します。
- ・従業員ひとりひとりの創造力を礎に自由闊達で風通しの良い企業風土を確立します。
- ・社会・市場において存在価値が明確な企業グループを目指すとともに
グループ企業価値の最大化を追求します。

経営理念に従い、お客様をはじめとしたステークホルダーの皆様と共に持続的に発展・成長する存在感のある企業を目指し、活動しています。

私たちは、持続可能な社会の実現に向けて、環境管理、安全衛生、ダイバーシティ、コーポレートガバナンスなど、ESG課題に対する仕組みや体制の強化に継続的に取り組んでいます。また、気候変動問題の解決に貢献可能な鉄鋼製品やバイオマス燃料をはじめとした「環境配慮型商品」をお客様のニーズに合わせて提供することによる課題解決に取り組んでいます。



方針

サプライチェーンにおけるサステナビリティ基本方針

詳しい情報は
WEBサイトへ



JFE 商事グループは、お客様および JFE グループをはじめとしたステークホルダーの皆様と共に持続的に発展・成長する存在感のある企業を目指し、活動しています。その実現のため、サプライチェーンにおける持続性(サステナビリティ)の確保が重要な課題であると考え、人権・労働問題・地球環境等への取り組み方針となる「サプライチェーンにおけるサステナビリティ基本方針」を掲げています。JFE 商事グループは、サプライヤーをはじめとする取引先の皆様に対して、基本方針への理解と遵守への協力を求め、取引先の皆様と共に持続性の高いサプライチェーンの構築を目指してまいります。

1. 人権の尊重

個人の多様な価値観を認め、国際規範に則り、一人ひとりの人権を尊重・擁護する。
各種ハラスメントや体罰を含む虐待などの非人道的な扱いを禁止する。

2. 差別の禁止

企業活動において一人ひとりを個として尊重し、一切の差別を行わない。

3. 強制労働・児童労働の禁止

すべての国・地域において一切の児童労働、強制労働を行わない。

4. 労働環境の整備

すべての従業員に対して、働きがいのある安全で健康な労働環境の整備を推進する。

5. 労働における基本的権利の尊重

各国の法令や労働協約に則り、結社の自由、団体交渉を行う権利を尊重する。
法令により定められた最低賃金、時間外労働の上限規制などを遵守する。

6. 公正な取引及び腐敗防止の徹底

事業活動を行っている国・地域の関連法令・社会規範を遵守し、
公正な取引及び腐敗防止を徹底する。

7. 地球環境への配慮

資源保護、環境保全に十分配慮し、環境と調和した
事業活動を継続的に推進する。

8. 情報開示

上記に関する、適時・適切な情報開示を行う。

2020年11月 JFE 商事株式会社

Sustainability

サステナビリティ

環境

詳しい情報は
WEBサイトへ



「サステナブルな暮らしや社会」の実現をめざすJFE 商事。
ビジネスを通じた課題解決への貢献など、環境へのさまざまな取り組みを進めています。

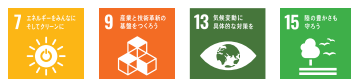
1

洋上風力発電ビジネス

洋上風力発電ビジネスによる
再生可能エネルギー普及に向けた
取り組み



風力発電の導入普及が世界的に進む中、近年では、洋上に風車を設置する洋上風力発電が急成長しています。JFE 商事は、2020年7月に再生可能エネルギー鋼材貿易チームを発足。台湾企業との協業を進める等、鋼材販売の最大化や事業収益の獲得に向けた戦略を着実に遂行しています。また、鋼材・加工製品の流通販売におけるサプライチェーンの構築を通じて、JFE グループ内の更なる連携強化および再生可能エネルギーの普及に貢献しています。



2

バイオマス燃料ビジネス

バイオマス燃料の
供給による CO₂ 低減



昨今の世界的な脱炭素への動きから、天候に左右されない発電として、「パーム椰子殻」や「木質ペレット」などのバイオマス燃料の需要が拡大。JFE 商事では早期に取り扱いを開始し、2012年の経済産業省によるFIT 制度(固定価格買い取り制度)導入が追い風となり、年々取扱量を増やしてきました。多様なソースから輸入することで安定供給を図り、2020年4月には専門部門を発足させ、更なるビジネスの展開を進めています。



3

電磁鋼板ビジネス

サプライネットワークにおける
取り組みを通じた
電力の効率的な供給・消費への貢献



CO₂排出の削減をはじめとした気候変動問題への取り組みにおいて、JFE 商事ではモーターや変圧器の高効率化・低損失化に欠かすことができない高品質な電磁鋼板の安定供給に加え、必要とされる加工までを含めたバリューチェーンを構築。モーターメーカーや変圧器メーカーのグローバルな展開に合わせたサプライネットワークのもと、お客様のニーズにきめ細やかに対応することで、地球環境の保全に貢献しています。



4

自動車用高張力鋼板ビジネス

自動車軽量化に寄与する 高張力鋼板（ハイテン）の サプライチェーン強化



カーボンニュートラル実現を目指し各自動車メーカーがCO₂削減に取り組む中、JFE グループが自動車用鋼材として開発、販売しているハイテン材は、板厚を薄くしても、車体の強度を維持・向上させることができることから、自動車の軽量化に繋がる鋼材として、採用比率が高まっています。2021年には、メキシコで新たな自動車用鋼板の加工・販売拠点が稼働し、グローバル4極*でお客様のニーズに応える体制を整えています。*日本・中国・アセアン・米州



5

スクラップビジネス

スクラップの利用推進による 循環型社会への貢献



CO₂削減に向けて近年注目が高まっている鉄スクラップ。JFE グループでは、世界的なスクラップ発生増大を機会と捉え、グループの電炉鋼製造を推進するとともに、最新鋭の省エネルギー電炉設備を一貫施行するエンジニアリング技術を活用し、事業機会を獲得。更に、高炉法におけるスクラップ利用技術も開発を進め、鉄鋼業全体でのスクラップ利用を拡大させています。



6

外部イニシアチブへの賛同・参画

国連グローバル・コンパクトへの 支持を表明



当社はグローバルにビジネスを展開していることから、国内外の拠点やサプライチェーンは各地域の社会課題に深く関わる立場にあります。持続可能な社会の実現に向けて、世界最大のサステナビリティ イニシアチブである国連グローバル・コンパクトに加盟し取り組み強化を図っています。

Sustainability

サステナビリティ

社会

詳しい情報は
WEBサイトへ



豊かな社会づくりに貢献するため、様々な社会課題や社会貢献活動に取り組み、社会・市場において存在価値が明確な企業グループを目指しています。

JFE 商事が進めている取り組み

品質・サービスの向上

多様化するマーケットや高度化するお客様からの要望にスピーディーに対応するため、原材料調達から加工・流通までの一貫したサプライチェーンの強化に取り組んでいます。

- ・商品の安定供給と品質保証体制
- ・お客様満足度向上に向けた取り組み

社員がいきいきと働くための職場環境づくり

社員やその家族の健康保持・増進に努めると共に、安全・安心で、社員がいきいきと働くことができる職場環境づくりに取り組んでいます。

- ・安全衛生への取り組み
- ・社員とその家族の疾病の早期発見と健康保持・増進
- ・多様な働き方を支える取り組み
- ・業務改革（J-SLIM）活動
- ・小集団活動による現場の活性化（J1活動）

多様な人材の活躍に向けた取り組み

多様な人材がさまざまな働き方のもと活躍できる風土醸成に向けて、取り組みを推進しています。

- ・ダイバーシティの推進
- ・再雇用制度
- ・能力を最大限に引き出す研修や施策の実施
- ・グローバル人材の育成

社会貢献活動（右記参照）

国際教育



西アフリカへの寄付

2011年よりナイジェリア・ガーナの子供たちに「食・教育・運動」の支援として小学校に机・椅子、川商フーズの GEISHA 製品(サバのトマト煮)等を寄贈。2020年度には、ノートやマスク等を贈りました。

地域貢献



かすみがうらマラソン 企業ボランティア

茨城県土浦市・かすみがうら市等が主催する「かすみがうらマラソン」は、1991年から続く国内最大級の市民マラソンです。地域貢献の一環で2015年より企業ボランティアとして参加しています。

※2020、2021年はコロナ影響で未実施

JFEホールディングスのガバナンス体制の下、最適な業務執行体制を構築して事業を推進し、競争力の強化と収益力の拡大を図っています。



復興支援



被災地復興支援ボランティア

社員有志がボランティア休暇を利用するなどして、2019年11月には、台風19号によって甚大な被害を受けた栃木県でのボランティアに参加。家屋内の床下・床上や生活道路に堆積した泥の清掃を行いました。

社会福祉



東京都立永福学園 教育メニューの提供

2020年度から特別支援学校「東京都立永福学園」にて、流通やサービスを学ぶ「ロジスティクスコース」に、カレンダーの封入梱包作業を教育メニューとして提供し、支援を進めています。

コンプライアンス意識の向上に向けた取り組み

企業倫理の徹底と法令遵守

①ルール遵守意識の浸透徹底に向けた研修等の コロナ下での着実な実施

組織を構成する全員がコンプライアンスの知識や認識を深め、日々実践していくことが重要だと考え、eラーニングやコンプライアンスガイドブックの作成・読み合わせなどを通じて独占禁止法、下請法、公務員等への贈賄などの腐敗行為の防止等に関する教育を行っています。

②「内部通報・相談窓口の周知」および 「パワハラ撲滅・防止への取り組み」の徹底

「コンプラホットライン」および「ハラスメントホットライン」を設置し、情報管理の徹底や利用マニュアルの整備等に取り組んでいます。

About Us

JFE 商事について

数字で見るJFE商事

JFE 商事には日本を含む世界各地にグループ会社が約100社あり、そこで働く社員は約8,500人。単体およびグループ会社が一体となって事業活動に取り組むことで、お客様のニーズに合わせた製品をグローバルに提供できる体制を整えています。

JFE 商事グループ の 社員

世界各地で働く社員・グループ会社が一体となり、さまざまな取り組みを進めながらグローバルニーズに応えています。



グループ連結従業員数

8,685人

(2022年3月末)



単体従業員数

1,016人

(2022年3月末)



ダイバーシティ&
インクルージョン

多様な人材がさまざまな働き方のもと活躍できる風土醸成に向けて、社員研修や環境の整備を推進しています。



品質・サービス向上に
向けた人材強化

能力を最大限に引き出すための各種研修に加え、若手従業員の積極的な海外派遣により実務経験を通じた人材育成を強化しています。



安全衛生への
取り組み

企業活動の基本である安全で快適な職場づくりを目指し、グループを挙げた安全衛生管理活動を行っています。

業 績

※ IFRS 基準採用、
2022年3月期連結



売上収益

1兆2,317億円



セグメント利益

559億円

詳しい情報は
WEBサイトへ

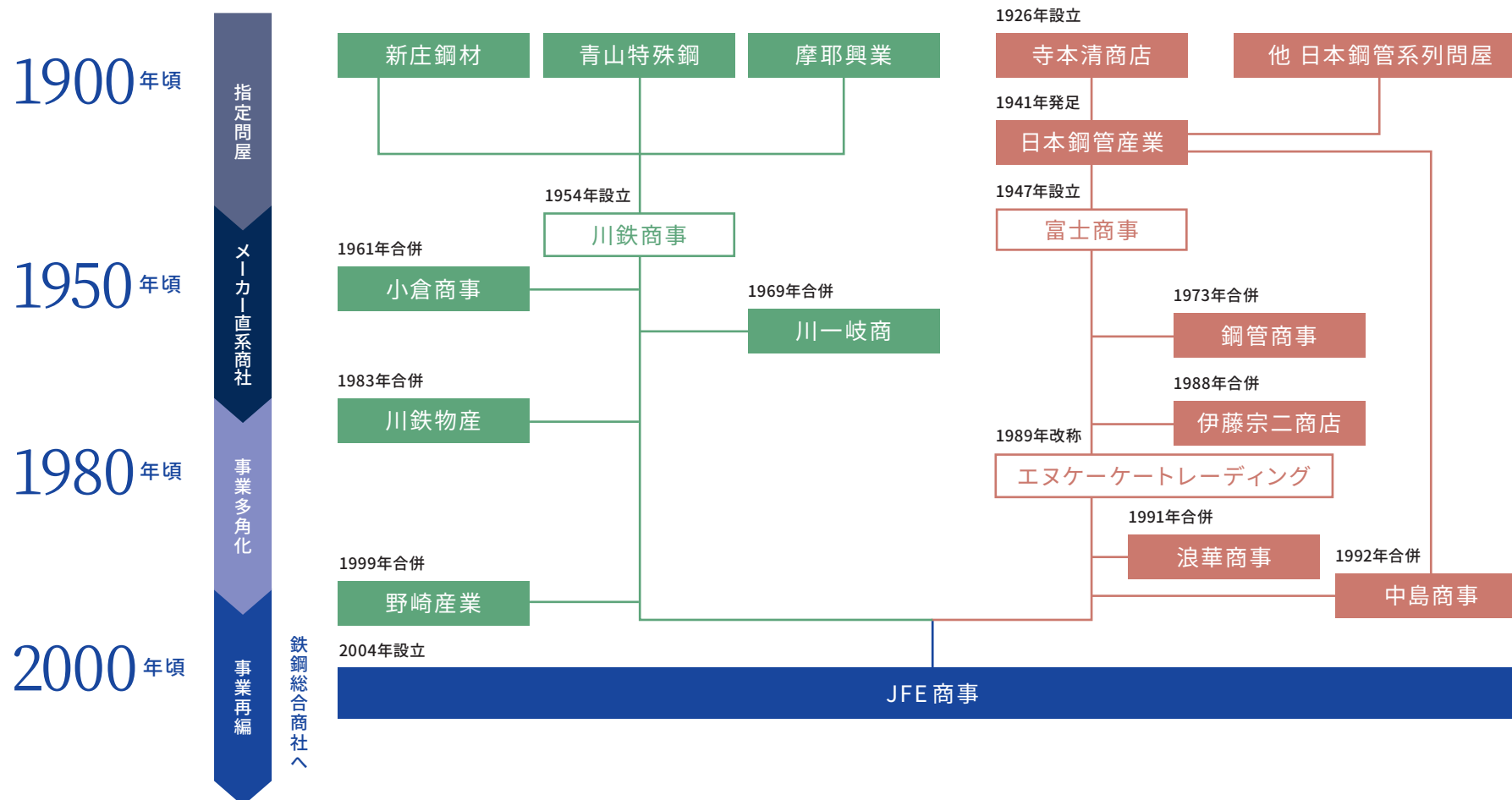


JFE 商事設立に至るまで

詳しい情報は
WEB サイトへ



2004年10月、JFE グループの製品販売及びグローバル調達の中核的機能を担うべく、
川鉄商事株式会社とエヌケーケートレーディング株式会社の統合・再編により、JFE 商事グループは設立されました。



About Us

JFE 商事について

会社概要

商号	JFE 商事株式会社〔英文名：JFE Shoji Corporation〕
設立年月	1954年（昭和29年）1月
代表者	代表取締役社長（CEO）小林 俊文
資本金	145億円
事業内容	鉄鋼製品、鉄鋼原料、資機材、 不動産等の国内取引、輸出入および外国間取引
決算期	3月31日
従業員数	（連結）8,685名 ※2022年3月31日現在
国内事業所	20カ所
海外事業所	35カ所

本社所在地

本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9番5号
（大手町フィナンシャルシティ ノースタワー）

TEL：03-5203-5053 FAX：03-5203-5289

アクセス（最寄りの出口と改札から本社までの所要時間）

- ▶ JR 東京駅丸の内北口 徒歩10分
- ▶ 東京メトロ 大手町駅 徒歩2分（丸ノ内線）
（A1出口直結） 徒歩6分（東西線）
- ▶ 都営地下鉄三田線 大手町駅 徒歩8分



Pick up JFE 商事

鉄と、旅の記録。

鉄の可能性を世界の隅々まで届けるために、日々続く、鉄と、JFE 商事の旅。
社会や暮らしが大きく変化する時代においても、安定的な供給を続けるとともに
お客様をはじめとしたステークホルダーの皆さまと連携しながら、
さまざまな社会課題と向き合い、解決や貢献を目指した事業活動を進めています。
そうした奮闘を続けるJFE 商事の姿を“ピックアップ”してご紹介します。

詳しい情報は
WEBサイトへ



えるぼし認定を取得



「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)に基づく取り組み状況が優良であるとして、2021年6月、厚生労働大臣から同法認定マーク「えるぼし」の最高位を取得しました。JFE 商事では、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を重要な経営課題の一つと位置付け、性別、国籍や価値観等多様な背景を持つ従業員の能力を最大限に引き出す取り組みを推進しています。

安全センサーの導入を進めています



JFE 商事グループでは、「安全は全てに優先する」を基本理念として毎年、安全衛生活動方針を制定しています。稼働物との接触による災害防止対策として国内外のグループ加工センターで安全センサーの導入を進め、2019年の導入開始以来、約1千個の安全センサーを設置。ハード改善だけでなく、ルール遵守など社員の安全意識改革等も併せて継続実行し、より安全な労働環境を実現していきます。

合同キャリア出前授業に参加



2020年11月、岡山市立高松中学校にてJFE スチール西日本製鉄所との合同キャリア出前授業を実施。出前授業は同中学校における職業体験の一環で行われ、仕事に就くこと・働くこととはどういうことか等をテーマに、社員が講演しました。仕事の大変さややりがい等を聞く生徒の皆様の真剣な眼差しが印象的でした。今後も同様の取り組みに積極的に参加し、地域貢献活動を推進していきます。

お問い合わせ先

本 社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9番5号
(大手町フィナンシャルシティノースタワー)

Tel:03-5203-5053 Fax:03-5203-5289

<https://www.jfe-shoji.co.jp/>



JFE 商事 株式会社